
まちづくりやこれからの 道路整備に関するアンケート

令和5年3月

【目的】

まちづくりやこれからの道路整備について、道路交通の現状・課題、地域において解決したい課題、賑わい創出等の新たなニーズを把握し、今後のまちづくりや道路整備を考える上での参考とさせていただくために、アンケートを実施しました。

【期間】

令和4年11月から12月23日（金）まで

【対象】

1. 区内7地域から無作為抽出した区民3,000名に調査票を郵送
2. 隣接区市在住の1,000名にWEB調査を実施

【アンケート調査（杉並区内）概要】

1. 対象

- 区内7地区(*)から無作為に抽出した区民3,000人
(*井草、西荻、荻窪、阿佐谷、高円寺、高井戸、方南・和泉)



2. 方法

- 郵送送付
- WEB回答または郵送回答

3. 回収率

- 26.1% 783通（うちWEB回答：193通）

【アンケート調査（杉並区隣接自治体）概要】

1. 対象

- 杉並区隣接6自治体在住の住民1,000人(*)
(*世田谷区：200人、渋谷区：100人、中野区：200人、練馬区：200人、武蔵野市：200人、三鷹市：100人)



2. 方法

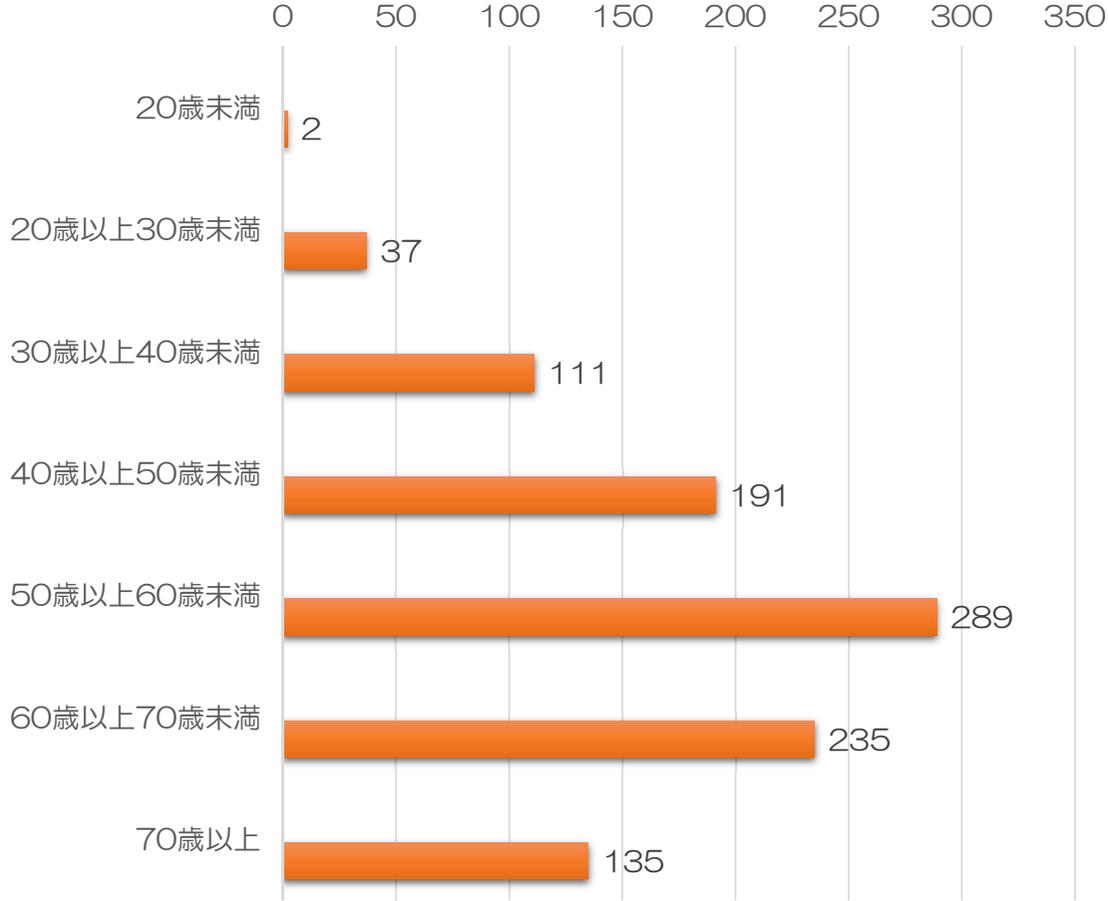
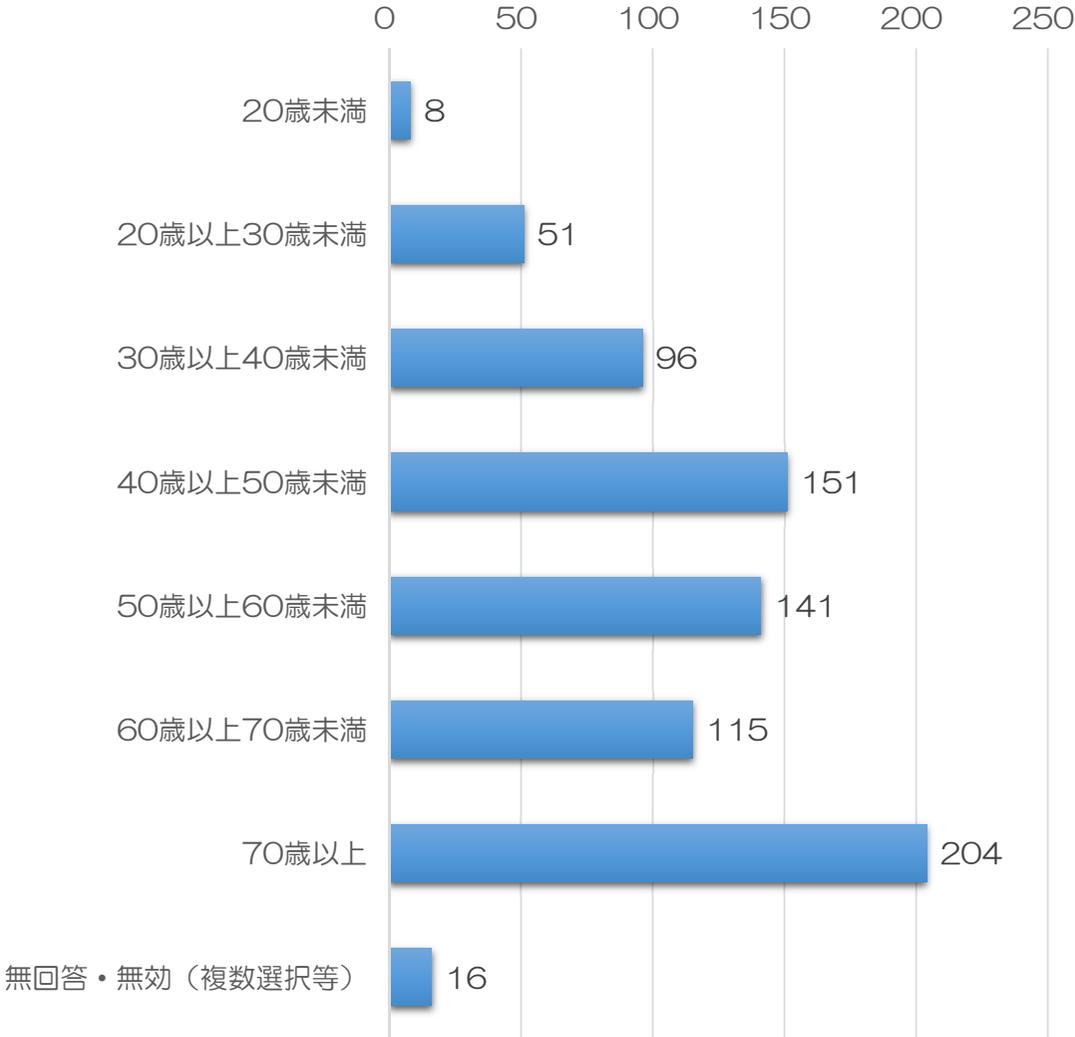
- インターネットアンケート（WEB調査）
（株式会社ロイヤリティマーケティングに委託）

3. 回収率

- 100%
（登録者に対しアンケート送付、各自治体の規定数まで回答を募集）

■回答者の年代（杉並区内） N=783

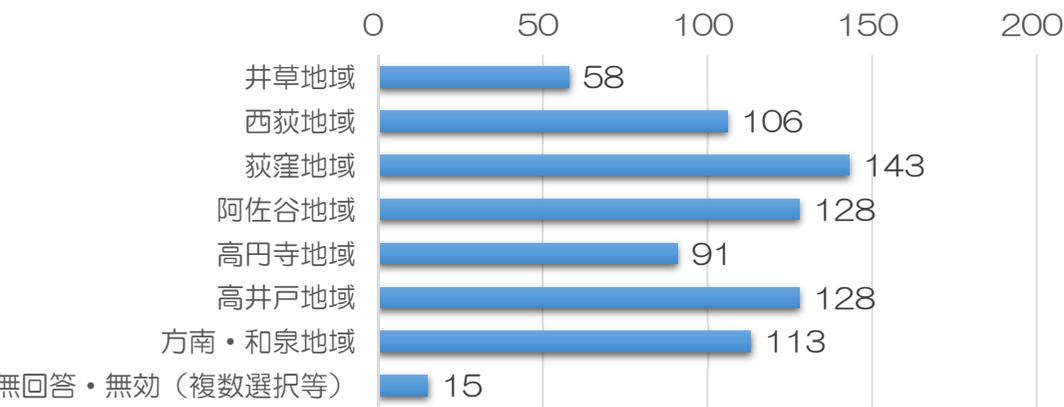
■回答者の年代（隣接自治体） N=1,000



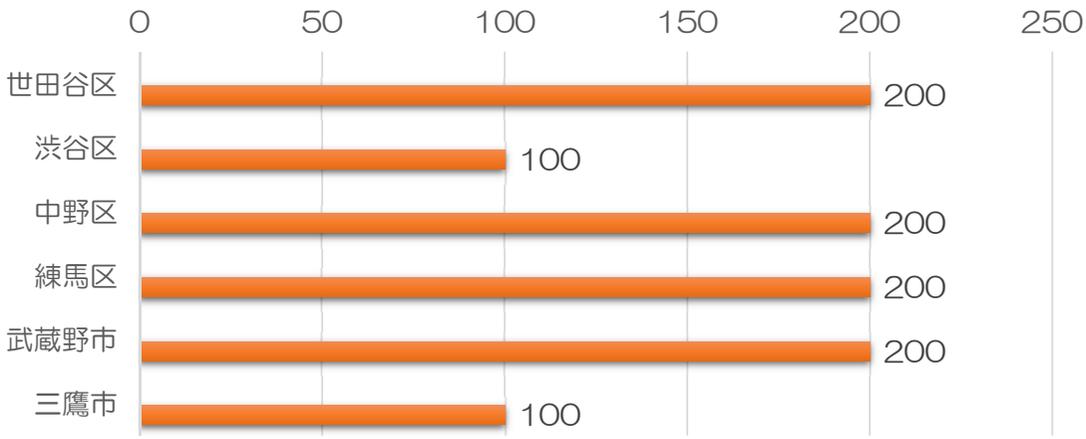
■回答者の住居地域（杉並区内） N=783

■回答者の住居地域／よく訪れる地域（隣接自治体）

回答者の居住地域(N=783)

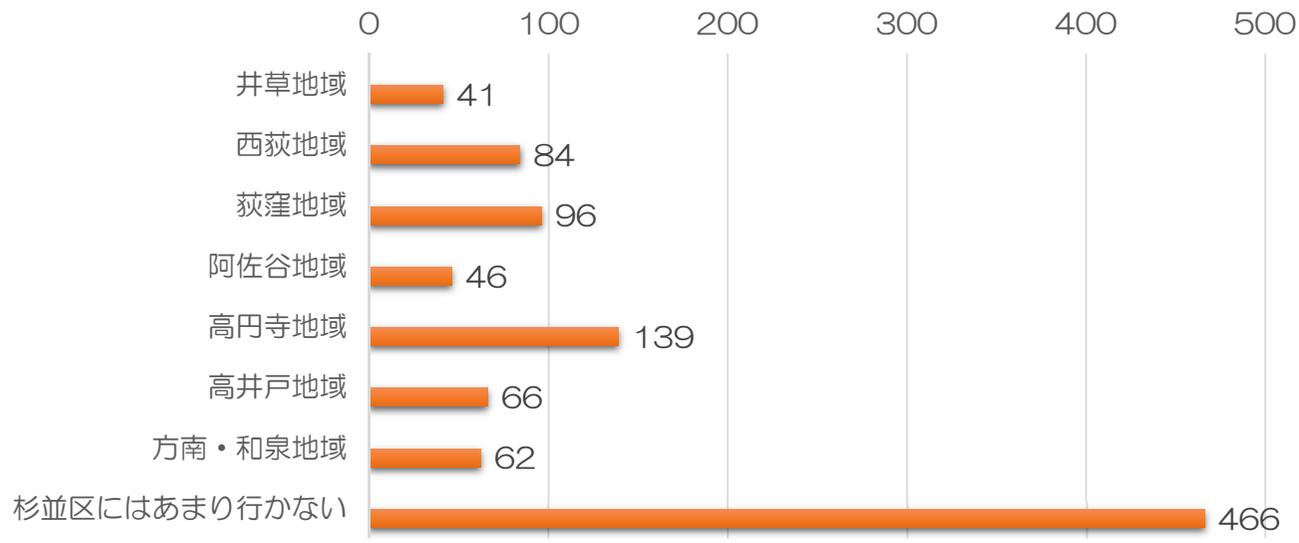


回答者の居住地域(自治体)(N=1,000)



よく訪れる杉並区内の地域(N=1,000)

隣接区のみ対象の質問

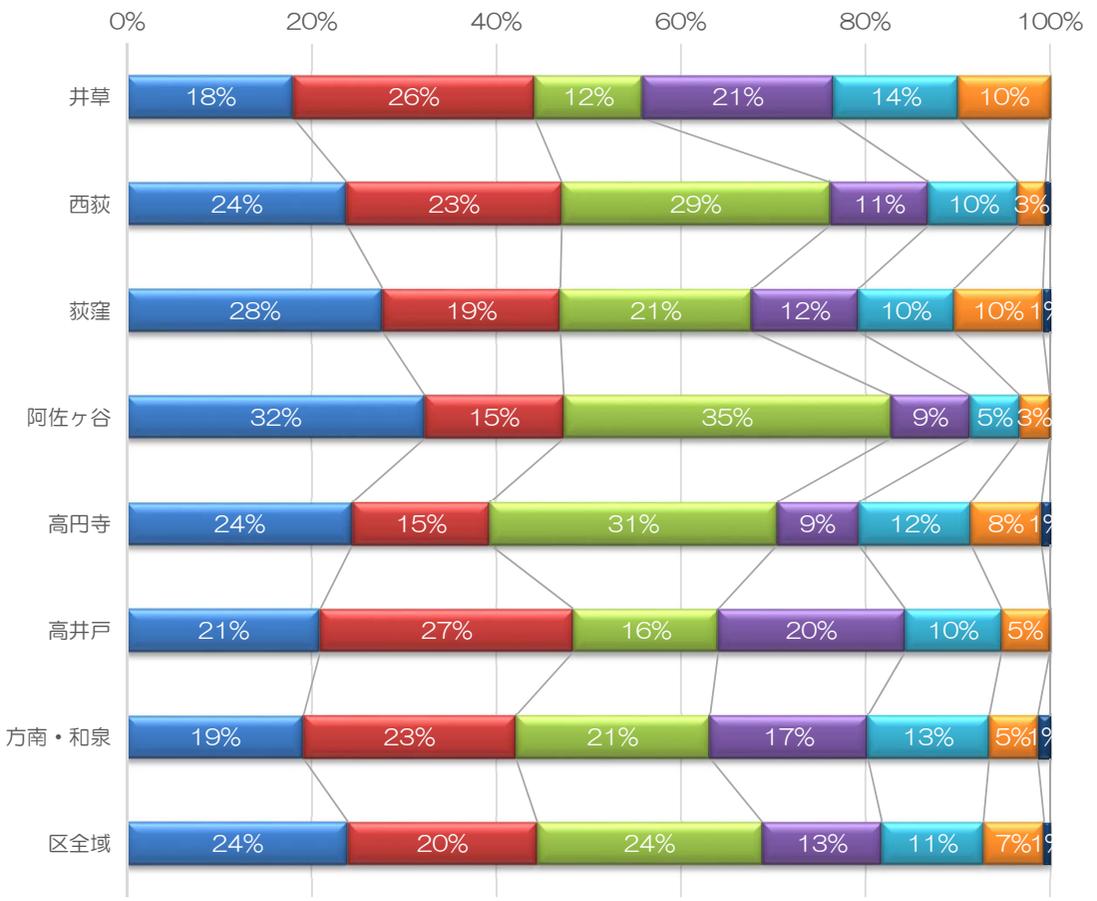
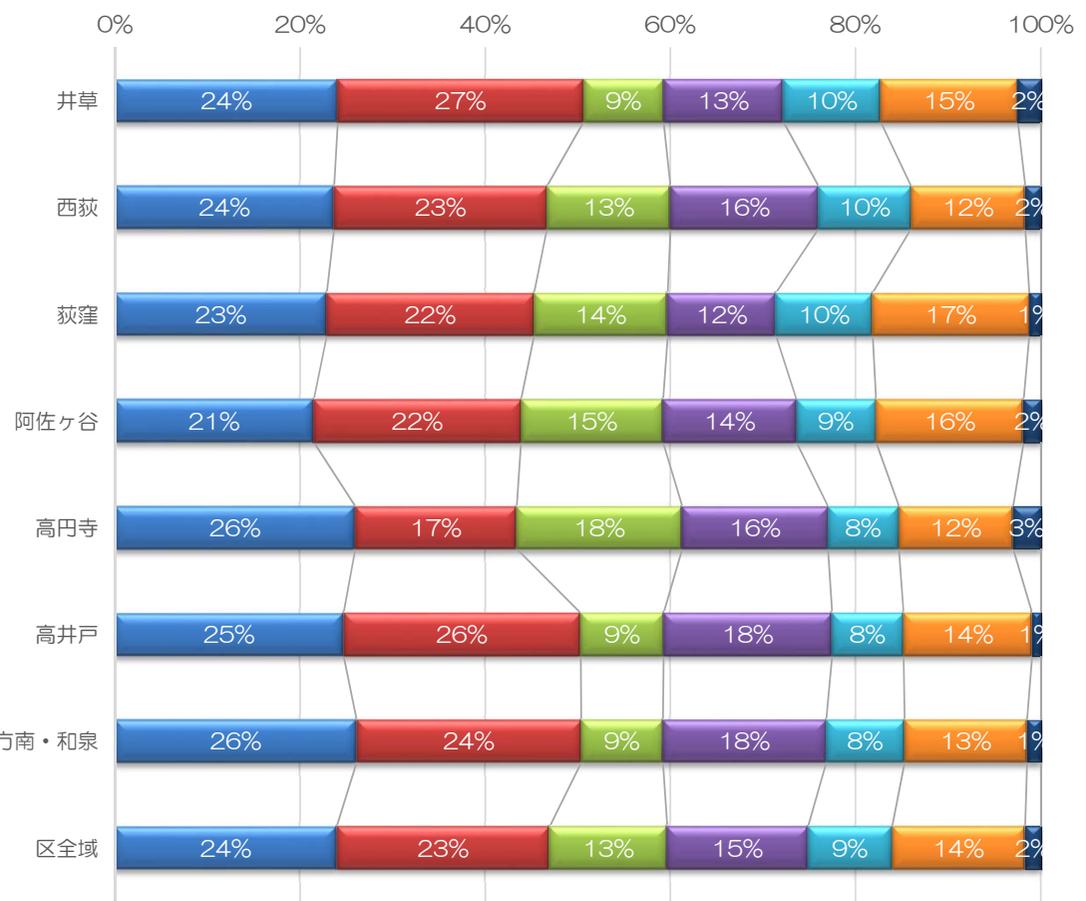


■現在住んでいる地域の良い点
(今後も残したいもの、守っていききたいもの)

■よく訪れる杉並区の地域の良い点
(今後も残したいもの、守っていききたいもの)

【杉並区内】

【隣接自治体】



- 電車やバスなど公共交通の利便性
- 静かな住宅地
- 身近な商店街のにぎわい
- 公園や緑地などのオープンスペースの充実
- 移動しやすい道路、快適に歩ける道路
- 学校、図書館、病院などの公共的施設への利便性
- その他

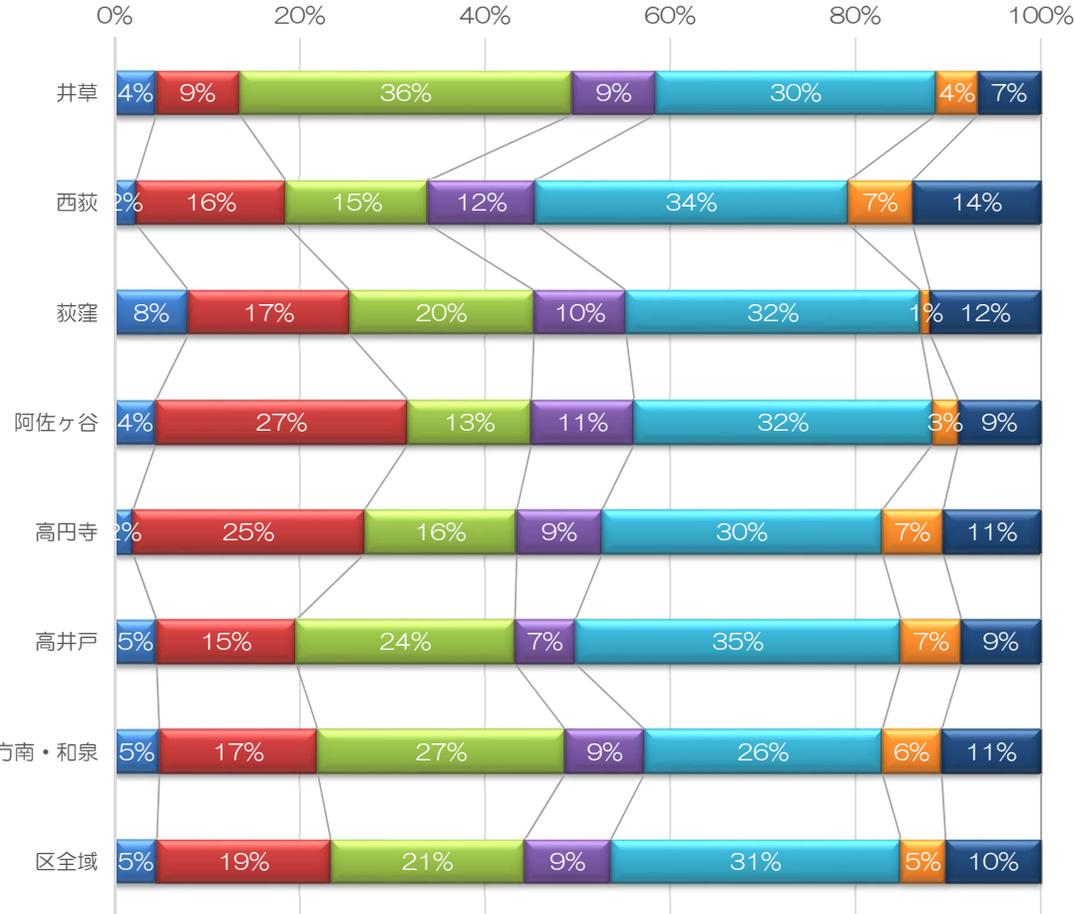
【注】 この設問以降は、前問で「杉並区にはあまり行かない」と回答した調査票を除いて集計

■ 現在住んでいる地域の困っている点
(改善して欲しいこと)

■ よく訪れる杉並区の地域で困っている点
(改善して欲しいこと)

【杉並区内】

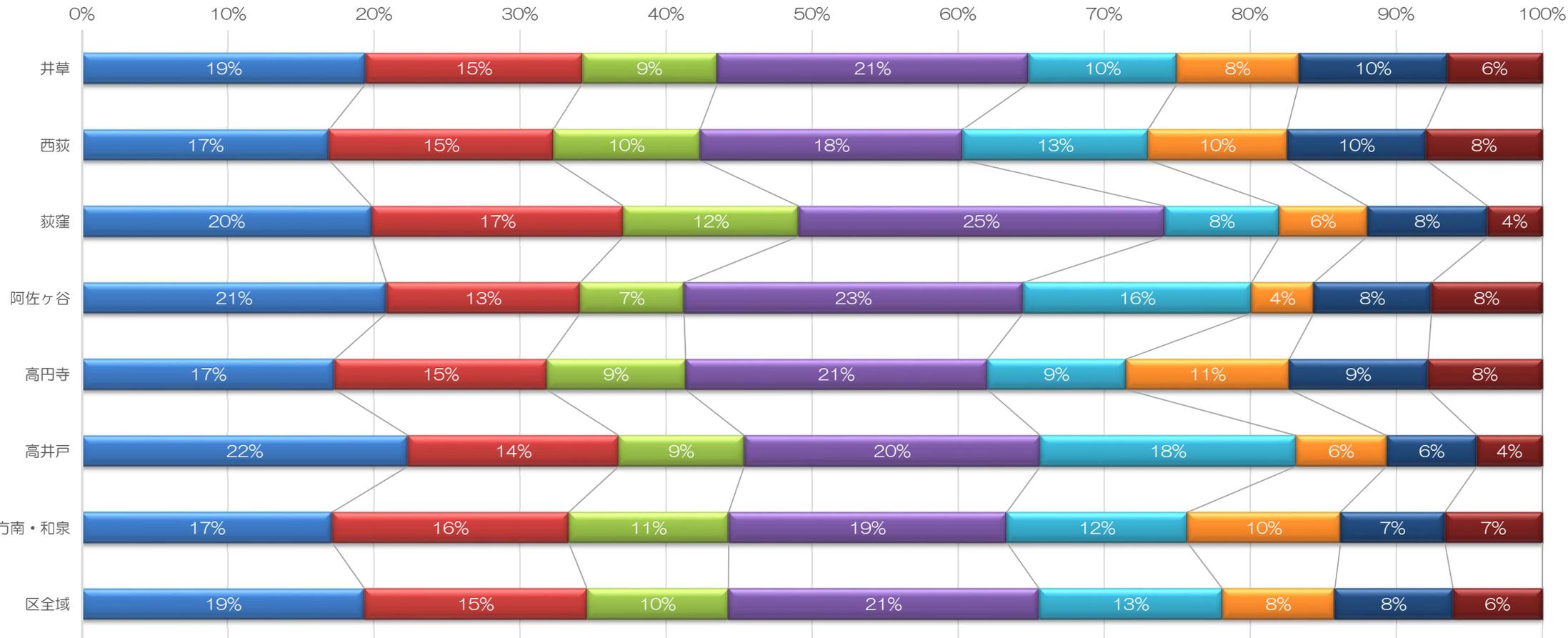
【隣接自治体】



- 公共交通への利用が不便
- 商店街の衰退
- 幅が狭く歩道のない(または狭い)道路の危険性
- その他
- 住宅の密集や狭い道路などによる災害時の危険性
- 公園や緑地などのオープンスペースの不足
- 学校、図書館、病院などの公共的施設の不足

■現在住んでいる地域の主要道路について課題だと思うこと（杉並区内）

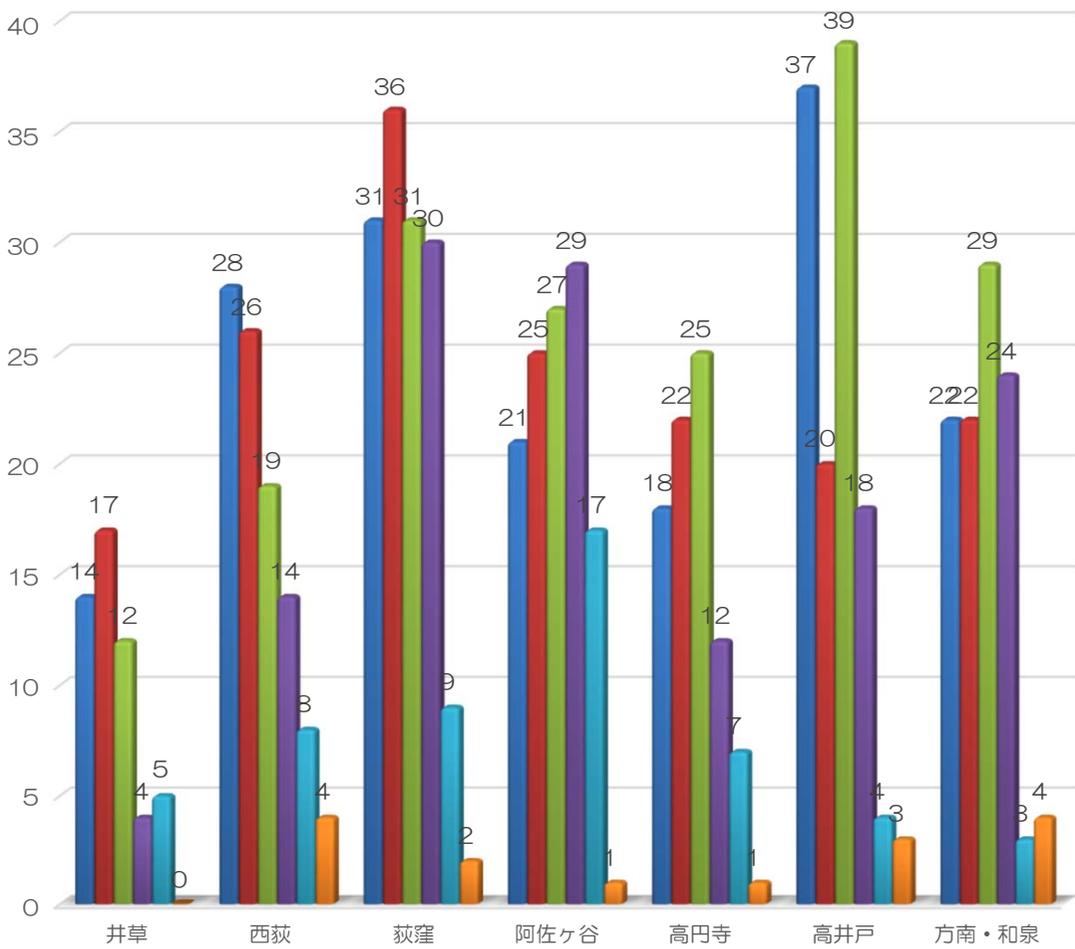
杉並区内のみ対象の質問



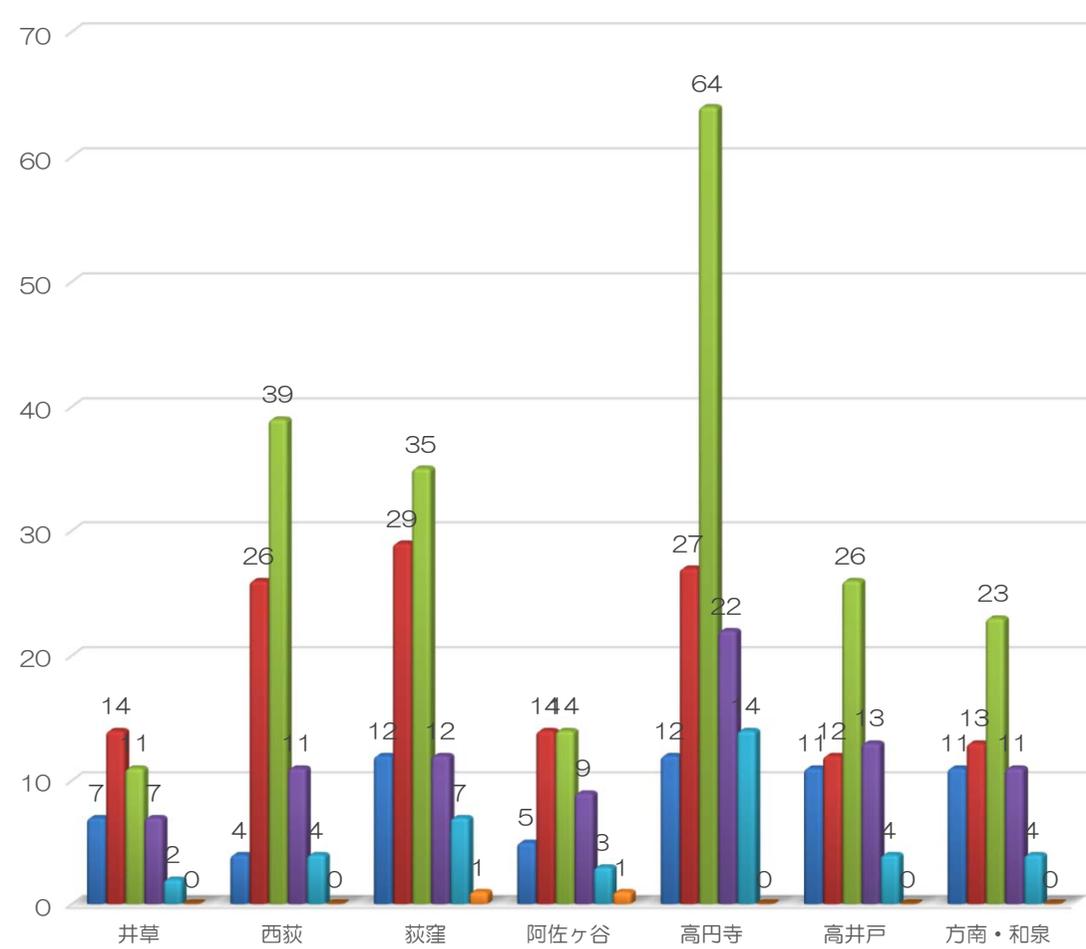
- 歩道（もしくは歩行者通行帯）が無い又は狭い
- 交通量が多い
- 渋滞が発生している
- 自転車が走りにくい
- 道路が狭い
- 交差点が危険
- 主要道路よりも生活道路への車の流入が多い
- その他

■まちづくりで一番関心があること

【杉並区内】



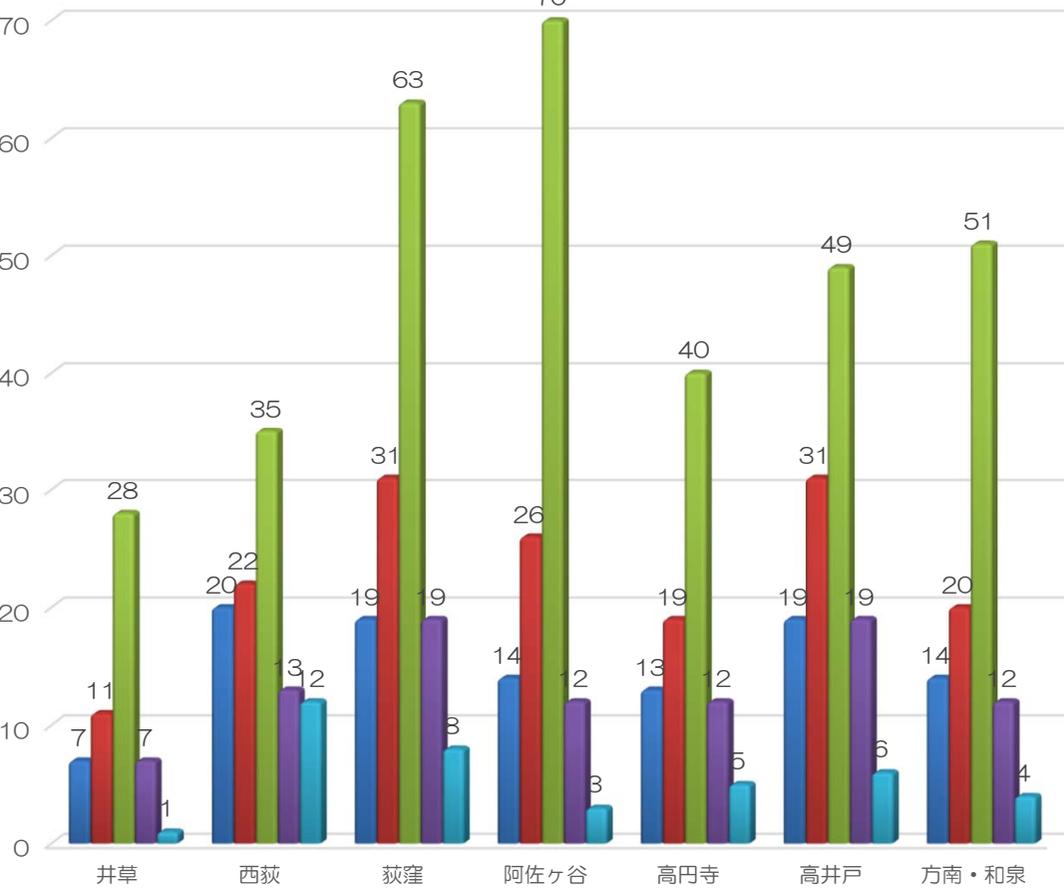
【隣接自治体】



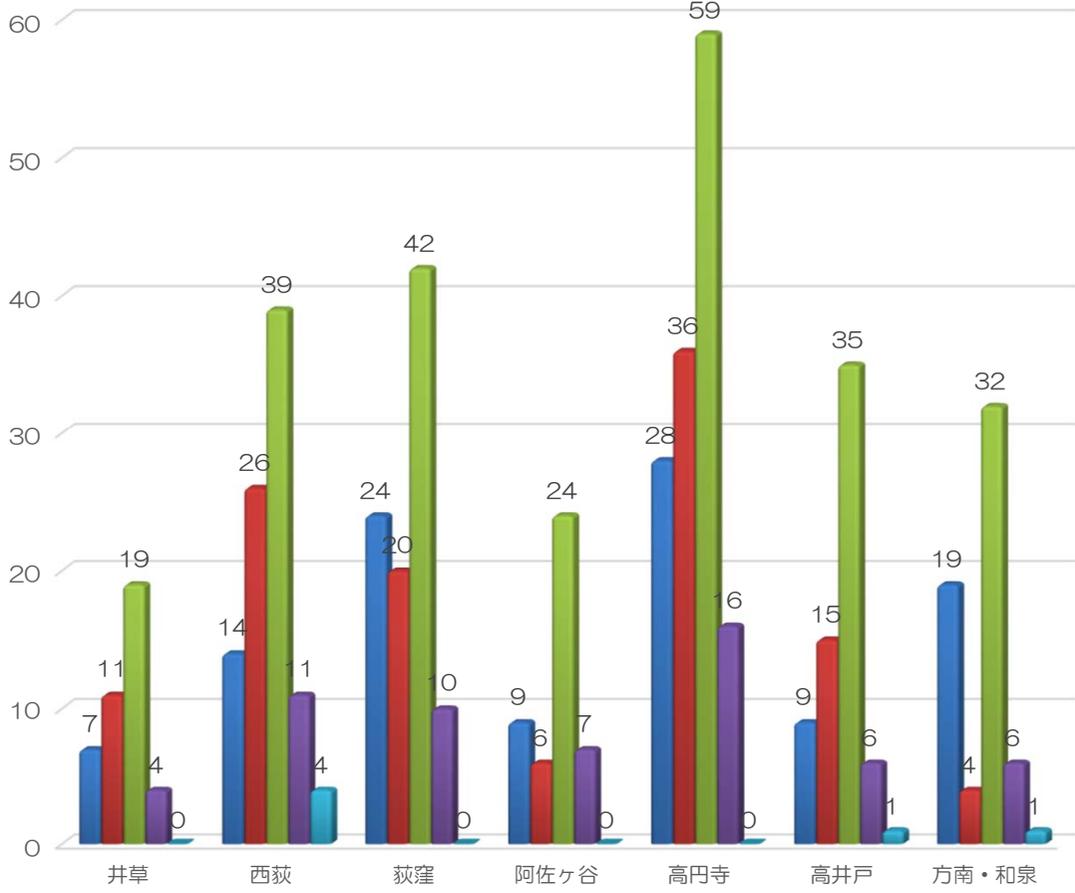
- 子育てや子ども、高齢者や障がいのある方への配慮
- 買い物や居住環境など生活のしやすさ
- みどりやオープンスペースなどまちを取り巻く環境
- まちの治安や交通安全
- 防災や減災など災害に対する備え
- その他

■まちづくりとして優先的に取り組むべきもの

【杉並区内】



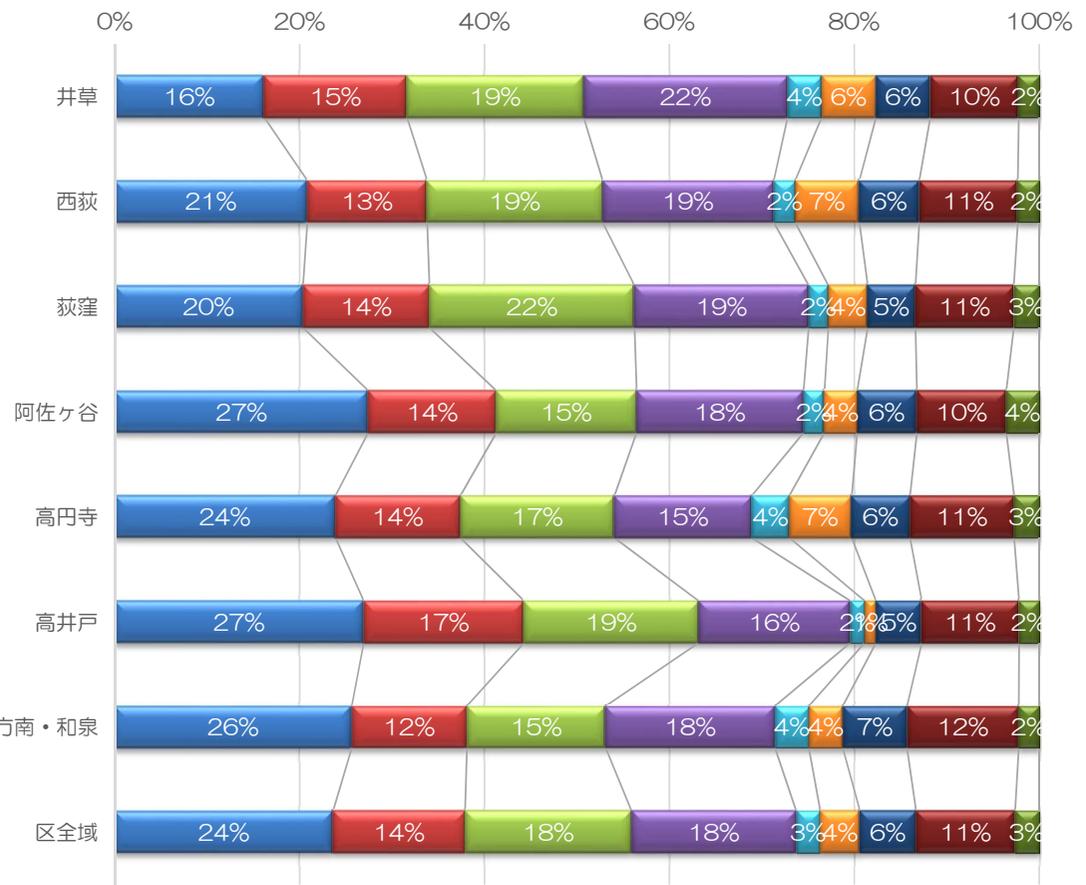
【隣接自治体】



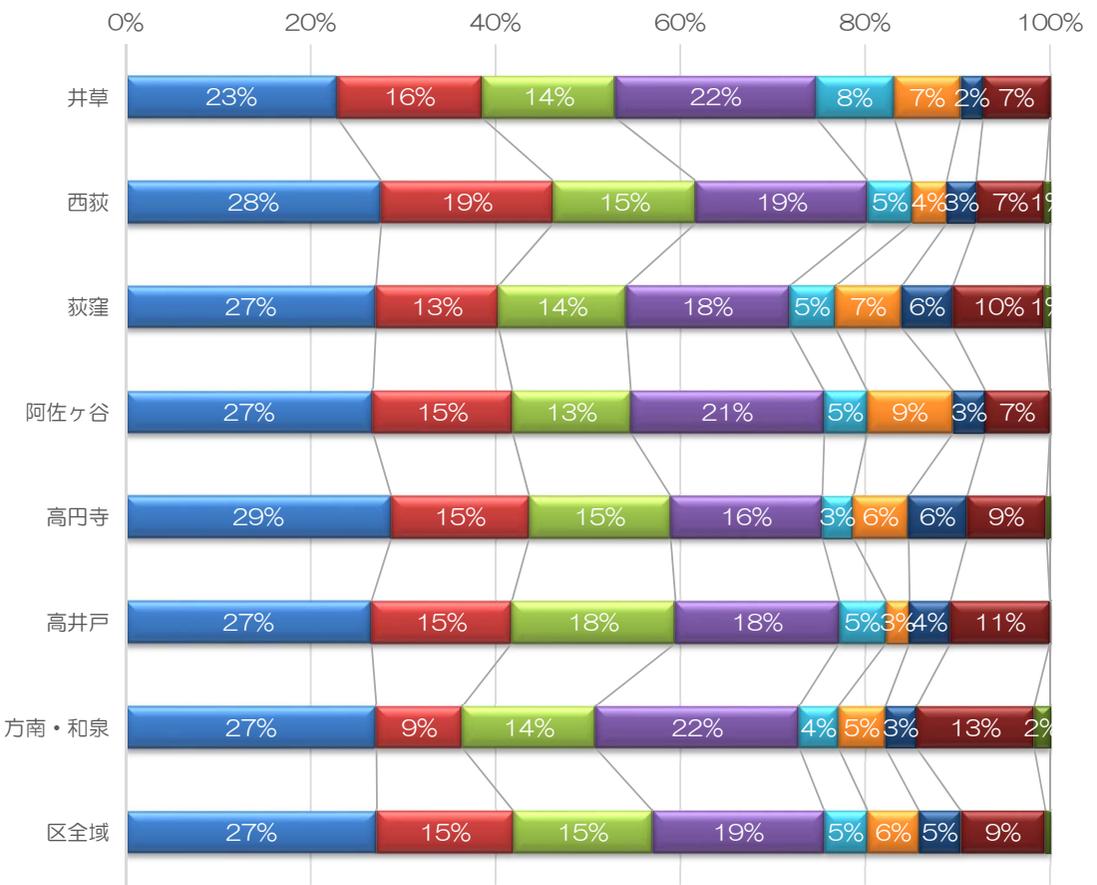
- 地域の公共交通が充実したまち
- 景観や環境に配慮したみどり豊かなまち
- 災害時の延焼や火災の危険性が少ない安全に安心して暮らせるまち
- 「新たなモビリティ」や「ウォーカブルなまちづくり」に対応した人中心のまち
- その他

■ 杉並区内の道路状況についてどう思うか

【杉並区内】



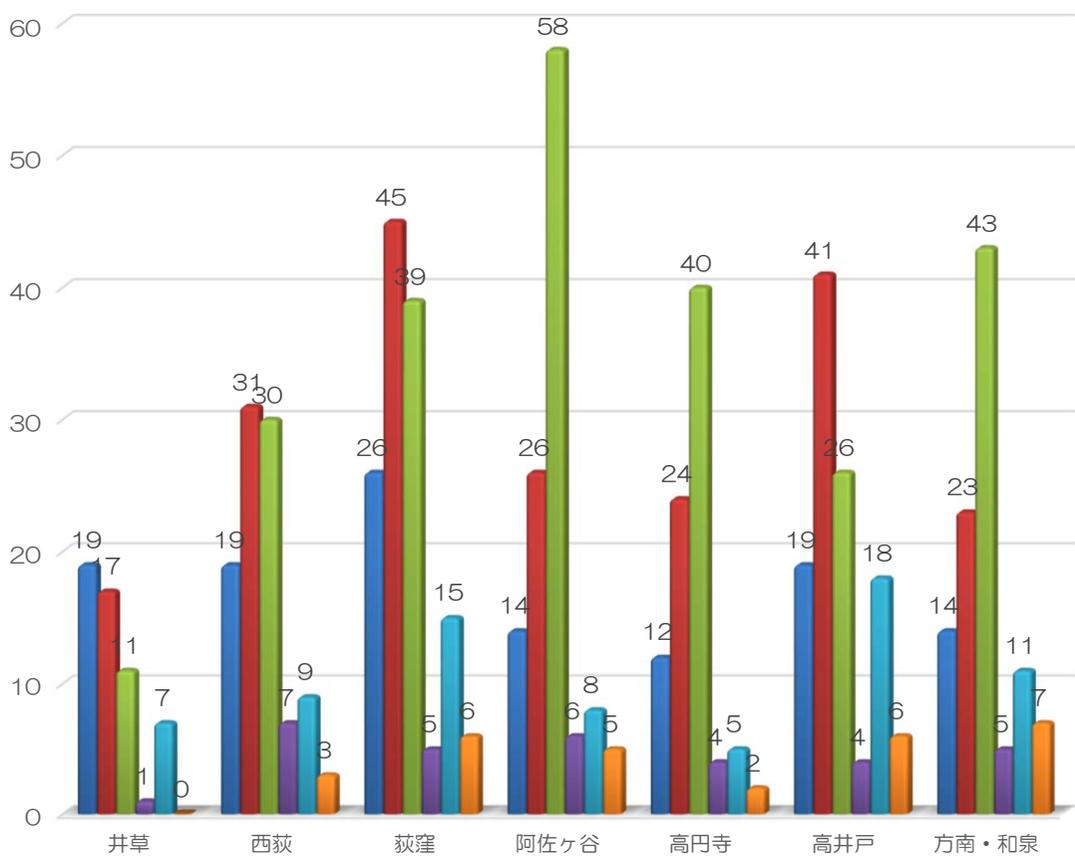
【隣接自治体】



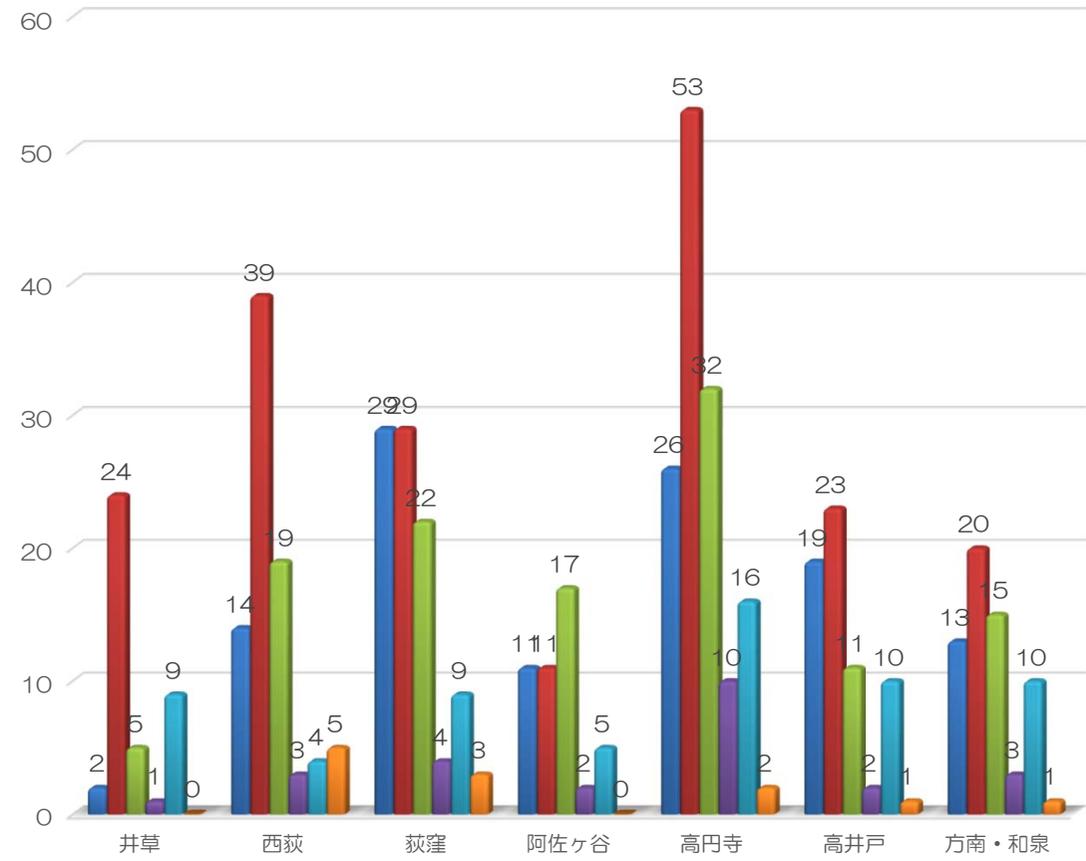
- 狭い道路が多い
- 自転車の走りやすい道が少ない
- 隣接区市間にまたがる道路網の整備が不十分
- 道路（路面）の状態が悪い
- その他
- 歩道がある道路が少ない
- 南北方向への移動が不便
- 今のままで不便を感じていない
- 生活道路の通過車両が多い

■今後の道路整備に期待すること

【杉並区内】



【隣接自治体】

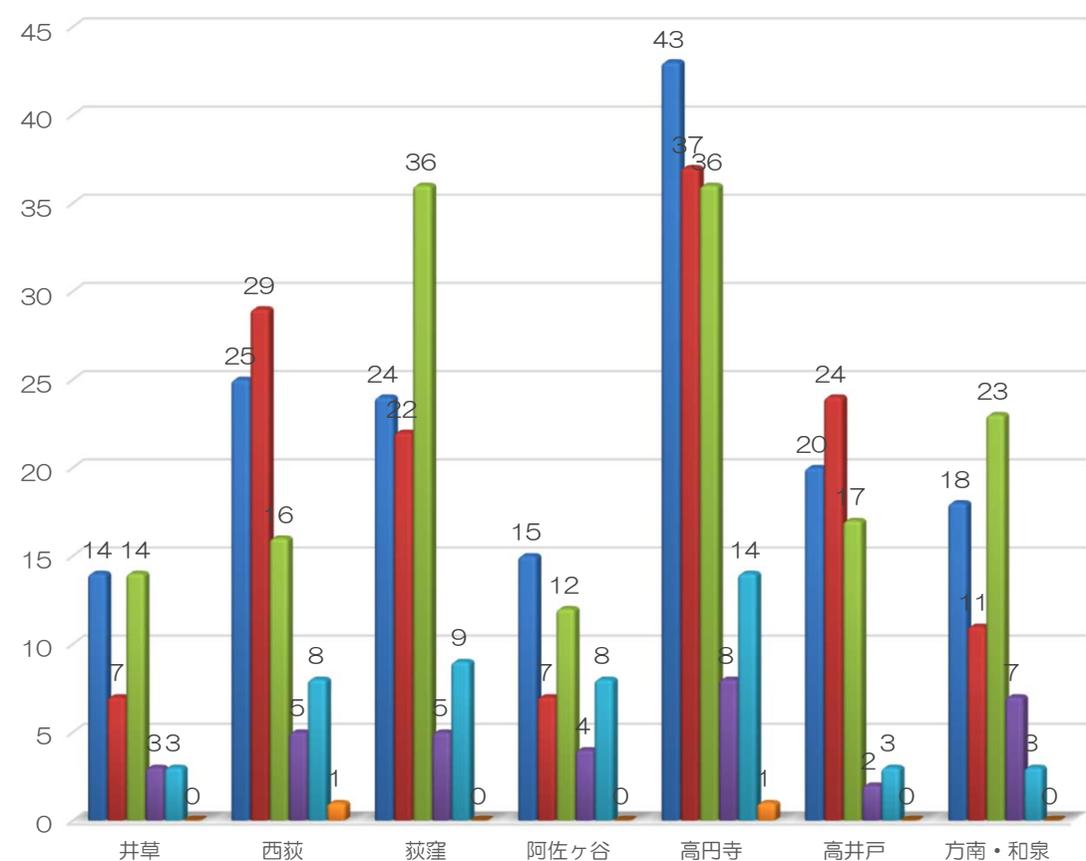
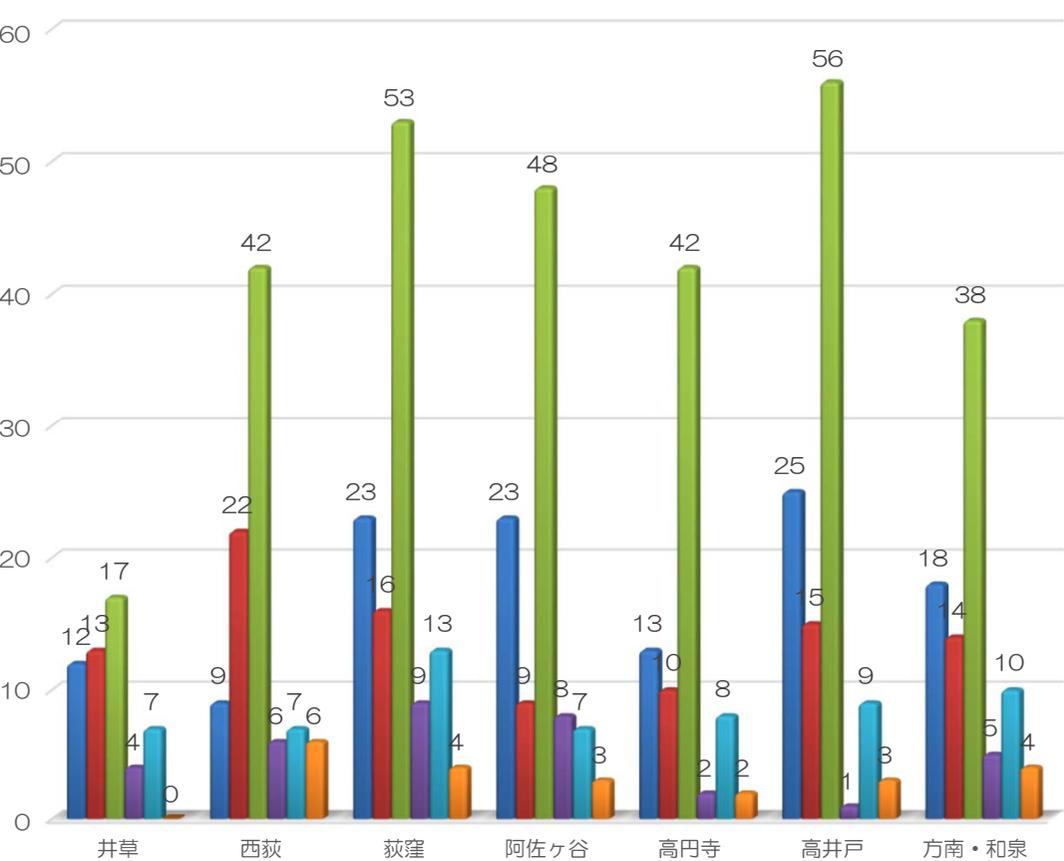


- バリアフリー化による誰もが歩きやすい歩道の整備
- 自動車や歩行者だけでなく自転車にも快適な道路環境整備
- 災害時の避難路や延焼遮断帯、消火活動の円滑化や無電柱化による地域防災性の向上
- 道路の緑化など景観性の向上
- 交通渋滞や交通が不便な地域の解消
- その他

■今後のまちづくりをどのように進めていくべきか

【杉並区内】

【隣接自治体】



- 行政が主導的にまちづくりや道路整備を進める
- ワークショップなど住民参加型のミーティングを取り入れながら進める
- 専門家の意見や国内外の成功事例を取り入れ、地域の実情に合わせて進める
- 説明会やオープンハウスなど情報発信や質疑応答の機会を増やししながら進める
- 広報、ホームページ（特設サイト）、SNS等によりタイムリーな情報発信をしながら進める
- その他

■都市計画道路やまちづくりについてのご意見やご要望などについて（自由意見）

【杉並区内】

- 現状どう変えるかではなく20年、30年後の環境で生活する今の子供たちや杉並区に住んでくれる人々が喜べる環境かどうかが軸にすべきだと思う。自分も含め高齢になった時に動きやすいかどうか重要だと感じるが、納税する人が1人でも増える区をつくっていただけることの方が大切とも思う。道路を拓ける為に地域整備をして欲しいし、地下を活用できないのかなとも思います。
- ファミリー層や子どものいない若い夫婦が「ここに住みたい。ここで子育てをしたい」と思うまちづくりにすることが街の活性化に繋がると思います。
- 南北方向への移動が不便であることで、幹線道路の車両増加、有事の際の目的地への到着時間が増加するなど複合的に影響があると思う。
- 東西方向の交通は、充実しているが、南北方向の交通が不便な為、将来の交通手段に対応できる道路整備とまちづくりをしっかりと検討、実行してほしい。2022年の生産緑地問題は怎么样了のか、明確な情報開示が必要である。杉並区の将来に希望がもてる本当の都市計画の提示を期待している。
- 今の「都市計画道路やまちづくり」を把握できていないのが実情です。区の計画を知る方法（複数）を教えてくださいできればと思います。道幅拡幅は実施可能かどうか疑問大(当該地区の住民の生活が壊されるのでは?)。ただ日常過ごす中で、道路に感じる不安は増加しています。
- この年まで、都市計画道路や街づくりに関して情報もなく、殆ど考えたことがありません。ただし、道路が狭く救急車や消防車が角を曲がれず、悪戦苦闘しているのを見て、遅れを痛感しております。ハザードマップを見ても、この地域は危険地域になっております。いつ大地震が来るのかと考えると、怖いものを感じます。角の隅切りに関しては、徹底されているのでしょうか。どなたかが推進役になって、早急に前進させたいですね。
- 西荻窪在中ですが、駅周辺を含め個人店が多く大型店が少ない温かみのある雰囲気が入り長く住んでいます。安全を目指すのもわかりますが、どの駅も同じようなまちにしてほしくないです。個人店が存続できるようにしてください。
- 商店街の活性化を望みます。空きスペースをもっと利用できるような施策をお願いします。
- 人々が安心して楽しくゆったり行き交える、美しい歩道を伴った道路整備や街づくりを望みます。
- 杉並区は魅力的な個人店や商店街が多いので画一的な都市計画よりも今の街の延長戦を望んでいます。
- 将来的にモビリティがどのように進化していくか予測は難しいと思うが、対応するための道幅は必ずひつようになってくると思われる。それをふまえた道路整備をお願いしたい。
- 電柱の地中化の推進・EVの充電施設の充実・生活道路のセットアップの推進。
- 生活道路も含め、道路幅を広げて頂きたい。前述致しましたが、実現できれば、災害時の対応がしやすくなりますし、景観も良くなる。見通しが良くなれば、交通事故の減少にもつながると思います。

【隣接自治体】

- 一極集中をなくすための長期ビジョンが必要。
- 緑地もあり、安全なまちづくりが目指せたらよいと思う。
- 行政が一方向的に進めるのではなく、住民の意見を反映してほしい。観光客や、たまに来る人ではなく、住んでいる人を大切にしたい。
- 日本の人口が減り始め、老人のほうが多い世の中になってしまった、これ以上の開発行政は限界だと思う。今ある都市基盤を活かしながら拡充する方が現実的。
- 利便性、安全性は重要なことだが、オリジナリティや楽しさ優しさのあるまちづくりも大切だと思う。
- 狭い道に合った公共交通が必要だと思う。
- 南北移動の公共交通機関 安全に自転車の走れる道路。
- 道路が狭いために自転車歩道がないので怖いです。
- 風情のある小さな店の連なりと、防災をどう両立させるか、難しいが取り組むべき課題だと思う。
- 駅前商店街中心になっているが、それぞれ特色のある街づくりが期待される。
- 利用者の多い駅前ほど、狭かったり使いづらく危ない。よくニュースになったりするが、あまり変わらない。駐輪場、ロータリー、バス停、歩道と自転車道、鉄道の高架化など補助金をもっと出してもらって、どんどん快適にしてほしい。
- 中央線沿線の駅周辺には大きな駐車場がないので、駐車場の整備も検討してほしい。
- 行政内での交通量計算や道路構造上の観点から進めていくことが多いと感じる。大通りはそれで良いが、住宅街の道路については官民一体で進めていくことが望ましいと感じる。
- 現状の日本の災害の多さを考慮した上で、その地域ならではの防災を意識した都市計画道路やまちづくりが必要だと思います。その上で、緑豊かな景観等の取り組みが出来れば、住まう人、訪れる人に恩恵があると思います。特に歩道や車道の幅は狭いと問題が出ますので、広くとれば良いですね。
- 電動キックボードや自動運転など、これから新規の乗り物が増えてくるので、柔軟に対応した道路整備をお願いしたいと思います。
- 現在でもがんばってくれてと思うが、よりスピード感を持って対応してほしい。決定までが長すぎる
- 都市計画道路が完成すれば、メリットが非常に大きいので、推進されると嬉しい。

■都市計画道路やまちづくりについてのご意見やご要望などについて（自由意見）

【杉並区内】

- 都市計画道路、街づくりはとても重要なことであるが、関心があっても意見や案を出しにくいと思う。また、目に見えることなので、様々な人が利用し利便性のあるものであることが大切だと思う。杉並区は公共施設、公園なども他に比べて充実している方だと思うが、道路や街づくりに対しては、今一つという感じがする。少しずつ狭隘道路などの整備も進められているようだが不十分だと思う。また、大きな道路においては、自転車専用道路の整備が整っていないところも多々あり、自転車利用に恐怖を感じている。（渋谷区の山手通りのように、車とは分離され、歩行者と自転車の優先道路は走行しやすい）。電柱・電線のない道は広く感じられるし、地震を考えると安心感が得られる。（永福町の商店街を通行したとき感じた）。行政と住民が一方的でなく、一緒にこの事業をよりよいものにしていければ良いと思う。他の地域の例を開示していただき、それらを参考にして杉並区らしい都市計画道路、街づくりをしていって頂きたい。
- 都市計画道路の整備は非常に長い年月がかかるので決定から実現までに社会情勢が変わっている。決定した事を押し通すのではなく、実行時点で時世に合っている内容か、再度確認する必要があると思う。また必要があれば見直しする勇気も必要。小さな改善、問題点の解決等、身近な課題をスピード感を持って取り組んで頂きたい。
- 緑が多く、静かで綺麗な住宅街は住みやすいと感じています。より快適に住むために、歩行者道路が確保されることや南北移動の利便性が向上すると有り難いです。
- 道路やまちがきれいになることはとてもよいことだと思います。ただそれが本当に必要なことなのか、区民のためになることなのか検討したうえで取り組んでいただきたいです。あわせて現存する自然や価値あるものが残りつつ、環境汚染などにつながらないようにやり方でやっていただきたいです。
- 西荻地域は道路が狭く、車両と人の距離が近くなり人出の多い週末は歩いていて危険を感じる場合があります。道幅の拡張は難しいと思うが何らかの施策が必要と感じます。又、新しいモビリティについて関心があります。シェアリングサービスの拡充で移動手段の選択肢が増えることを希望。自転車は導入のハードルが低いと考えます。一方、電動キックボードは安全な走行道路が確保されないと、車と歩行者両者にとって危険な存在感じており、導入には慎重な検討を希望します。マナー、技術、メンテナンスといずれも一定程度以上の質が必要と思料。既存サービス、概念に拘わらず、先を見据えた設計に期待しています。
- 時代おくれの計画は中止して、見直されるべき。クルマやビル、コンクリート、アスファルトで組み立てるのではなく、人や自然環境を基本におき、スローで持続可能な形に大胆に転換するべき。
- 住民の声を取り入れて進めてほしいということは、その通りなのですが、利害関係や、近視眼的になるというデメリットもあります。10年後20年後、その先も見据えた都市計画を実現するために専門家を交え、住民の将来のためになるような街づくりを実行してほしい。

【隣接自治体】

- 杉並区は住宅密集地区が多いと思うので、計画道路は建設しにくいだろうが、無電柱化で、災害時緊急自動車が進みやすく、そして、平時は歩行者、障害者が歩きやすくする街づくりを推進したらいいと思います。
- 区内でも緑が多い地域なので、子どもを育てるにはとても良い環境だと感じている。その環境を変えず少しずつもっと過ごしやすく変えていってほしい。
- 景観と利便性、歩行者と自転車の安全に配慮したまちづくりをお願いしたい。
- 景観・道路幅・災害対策として、電柱は地中に埋めてほしい。
- 緊急を有する課題と、将来的にどうあるべきかを区別し、それぞれに検討を進めていく必要がある。
- なるべく広い視野で、若い人たちの意見なども取り入れ、従来の良さの中に新しさを決して損なわない、そういう街づくりこそ素敵に思えます！公園や遊園地の廃止という風な記事も、時折よく見かけます昨今です。都心地域らしく堂々と若い世代にも魅力ある、そういう街並みを期待しております！
- 子育てがしやすい、住みやすい環境の整備を進めていただけると嬉しいです。
- 車優先で考えられてきた今までの道路を、今後は歩行者、自転車利用の人々を考慮した道路づくり、街づくりが推進されることを期待します。
- まちづくりは地域住民と専門家を含めて実態にあったまちづくりを進めていきたいと思います。
- 住民が意見を言う機会を増やして納得できる都市計画を進めてほしい。
- 高齢化に対応する施策も重要であるが、同時に若い人の声を吸い上げる仕組みを考えて頂きたい。
- あまりにも古い計画が多く、見直しされていない、現実に即した都市計画に改定するべきです。
- 道路は都市の骨格となるものだから事業性に偏らず都市計画と一体となり狭小宅地の解消とともに豊かな道空間を確保すべき。そのためには長期的ビジョンが必要。